

2018年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名: 詳細環境調査

調査媒体: 底質(ng/g-dry)

地方公共団体: 仙台市

調査地点: 広瀬川広瀬大橋(仙台市)

調査対象物質	測定値			報告時 検出下限値	検出下限値
	検体1	検体2	検体3		
[1] アルキルベンゼンスルホン酸（アルキル基は直鎖状で炭素数が10から14までのもの。）及びその塩類（別名：LAS（アルキル基の炭素数が10から14までのもの。）及びその塩類）	nd	nd	nd	※※65	※※120
[1-1] 直鎖デシルベンゼンスルホン酸及びその塩類	nd	nd	nd	4.6	8.9
[1-2] 直鎖ウンデシルベンゼンスルホン酸及びその塩類	nd	nd	nd	21	38
[1-3] 直鎖ドデシルベンゼンスルホン酸及びその塩類	nd	nd	nd	22	40
[1-4] 直鎖トリデシルベンゼンスルホン酸及びその塩類	nd	nd	nd	17	32
[1-5] 直鎖テトラデシルベンゼンスルホン酸及びその塩類	nd	nd	nd	0.57	2.0

(注1) 「nd」は不検出を意味する。

(注2) ※※: アルキル基の炭素数別の検出下限値の合計値である。